

## 第50回常設切手展 元号表記のある記念切手

昨年5月、元号が平成から令和になりました。これに伴い記念（特殊）切手に元号が表記される場合「令和×年」になりました。

その第1号は令和元年10月15日に発行された「日本オーストリア友好150周年」記念切手、続いて10月18日には天皇陛下の御即位を記念して「天皇陛下御即位記念」記念切手が発行されました。

日本で発行された記念切手ではじめて元号が表記されたのは大正8年、その後元号は表記されたりされなかったりして現在に至っています。

今回の展示では、その元号表記の変遷を例示しながら振り返りました。

### 西暦の表示

切手に西暦表示がされたのは1945年戦後になってからと考えられるが、意外な形で1939年に小型シートであるが、カッコ付きで表示されている。しかも、別の4桁の年表示とである。戦前に用いられた紀元という年号である。

切手の表示は1949年発行日本貿易博覧会切手に大きく表示されたのが最初だと考えられる。

## 元号表示 「大正 8 年」

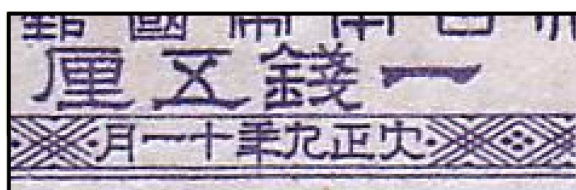
初めて「元号」が表記された「世界大戦平和紀年」切手



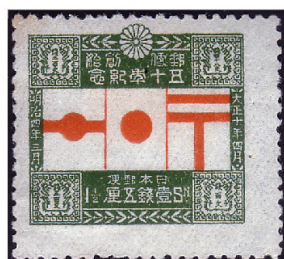
## 元号表示 「大正 9 年」



## 元号表示 「大正 9 年」



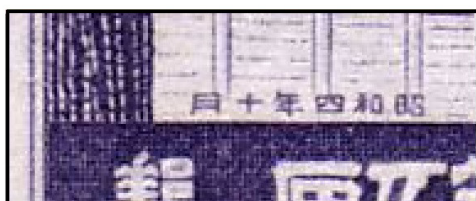
## 元号表示 「大正10年」



## 元号表示

「昭和 4 年」

「昭和 1 1 年」



## 元号表示

「昭和 1 7 年」

「昭和 1 9 年」



元号表示

「昭和34年」



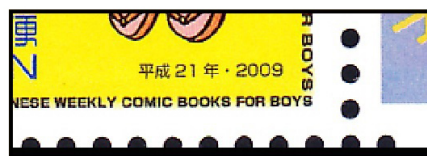
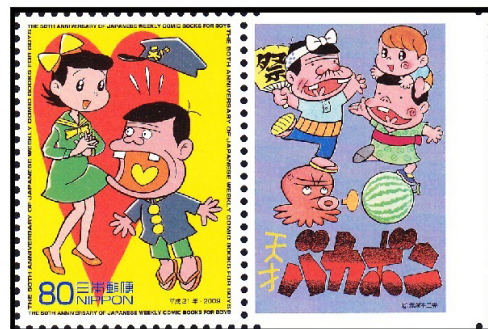
元号表示

「昭和59年」



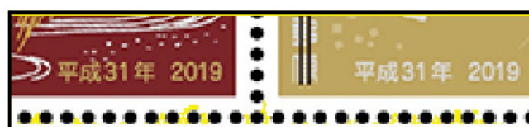
# 元号表示 「平成21年」

19



# 元号表示 「平成31年」

20





元号表示

「令和元年」



元号表示

「令和2年」

